



25年度 第1号
平成25年6月20日

連合自治会ニュース

連合自治会長 山内 満

当地区では少子高齢化に歯止めがかからず、さらに多くの課題がある中、平成25年度自治会の活動がスタートいたしました。また新しく「橋北小学校」が地域の期待を一身に受け順調に、学校行事が進められています。又跡地（旧東橋北小学校）施設利用に付いて、地域活性化の重要な拠点施設として、地域住民が大いに活用出来る施設とする為、地域活性化の重要な拠点施設として、地域住民が大いに活用できる施設とする為、「施設跡地利用検討委員会」で論議が進められており、5月15日市長宛に要望書を提出いたしました。その内容は①防災減災センターとして、避難所であると同時に消防分団防災備蓄倉庫、研修所、学習体験スペース等が一体となって機能を有し、住民の安全、安心、命を守る為に活用出来ること。②地区図書館として、中央図書館の機能の一部を特化し、専門書や映像ライブラリーなど生かした施設にしていく事。合わせて、郷土資料館、生涯学習施設及び、「ビバ・橋北」としてクラブハウスの機能を備えるものとして行く事であります。現時点、市の考え方が示されない中、地域として先手を打って、早急に市の考えを引き出したいと考えています。住民の方々の一層のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



自治会活動の紹介

私の町内は昭和7年浜一色を3区に分け高浜町となりました。初代自治会長は、伊藤英吉氏から始まり、今迄に12名の方が自治会長を務められ、私で13人目の会長です。

昭和43年には高浜町・高浜新町と改められ現在に至っています。

74世帯195名で65歳以上の方が70名で、一人住まいの方は22世帯もあり、年寄りの多い町と成ってきています。

昭和8年4月毘沙門堂が落成してから、現在にいたっております。

1月は初詣、4月は大祭、毎月の3日は月参りと現在まで引き継がれていて、町内の「和」とコミュニケーションの一助とも成っています。

橋北の皆様も3日の月参りにご参加されたく、町の紹介とさせていただきます。

高浜町・高浜新町 会長 森敏夫



橋北地区連合自治会 文化・広報部

発行責任者 山内 満

編集責任者 山本 勇三